

高齢者等タクシー及びバス利用料金助成事業の平成 29 年度実施結果について

企画部未来プロジェクト課

高齢者等で日常生活の移動手段に支障がある方に対し、タクシー及びバスの利用料金の一部を助成する事業の平成 29 年度実施結果を報告します。本事業は対象者に助成券を交付する方式で実施した（年度当初申請で 100 円券×100 枚交付。以降申請月により枚数が月割で減少）。

1 助成券の発行者数

1, 182 名 総発行枚数 96, 671 枚

2 助成券の利用率等

総利用枚数 80, 893 枚 / 96, 671 枚 = 83. 68%
(助成金額計 8, 089, 300 円)

3 交通手段別の利用割合

バス 19. 57% / タクシー 75. 90% / 介護タクシー 4. 53%
(バス 15, 829 枚 / タクシー 49, 289 枚 / 介護タクシー 3, 112 枚)

4 交通手段別の利用動向 ※29 年 12 月末までの動向分析

A タクシー

【乗車場所】御殿場地区 61. 8% (うち中心市街地周辺 28. 2%)
原里地区 19. 7% 玉穂地区 8. 9% 富士岡地区 6. 1%
高根地区 2. 1% 印野地区 0. 2% 市外 1. 2%
【降車場所】御殿場地区 57. 9% (うち中心市街地周辺 24. 6%)
原里地区 20. 1% 玉穂地区 10. 5% 富士岡地区 8. 0%
高根地区 1. 7% 印野地区 0. 6% 市外 1. 2%

B バス

- ①御殿場駅と滝ヶ原・青少年交流の家方面を結ぶ路線 28. 7%
- ② 〃 富士岡・裾野・三島方面を結ぶ路線 23. 0%
- ③ 〃 高根・小山方面を結ぶ路線 22. 0%
- ④ 〃 原里・十里木方面を結ぶ路線 11. 7%
- ⑤ 〃 東田中・二の岡・東山方面を結ぶ路線 5. 4%
- ⑥ 〃 印野方面を結ぶ路線 3. 7%
- ⑦原里チアーズガーデンと市民交流センターを結ぶ路線 2. 2% 等

《今後について》

今後も介護福祉課（※30 年度より申請窓口）と連携して利用動向を把握し、利用が多いバス路線の増便や、タクシー利用の多い区間について新規バス路線の可能性を検討するなど、地域公共交通協議会等で事業者・利用者を含む関係者と協議しながら、さらに利便性の高い公共交通網の形成に取り組んでいく。